

医療安全管理研修会

マニュアルづくりの実際を学ぶ



豊富な実例に基づいてマニュアルづくりを学んだ

淡路支部は5月9日、洲本市文化体育館において医療安全管理研修会を開催し、25人が参加した。今回は、兵庫県立淡路医療センターの正司貴美子感染管理認定看護師を講師に迎え、「対策マニュアルづくりの実際」をテーマに講演した。（2面に詳報）

淡路支部ニュース

2015.5.25
No.315

兵庫県保険医協会淡路支部
〒656-0051 洲本市物部
3-3-44 松本産婦人科内
TEL 0799-2210073

Let's...

今年は相変わらず
変なことが続いている。
まず天候、寒暖
晴雨の変化激しく北
海道と沖縄間を終始
往来しているみた
い。次はTV画面でチャ
ルズ皇太子が生後すぐのべ
ビーを抱いているのを見た
数日後オーストラリアから
の飛行機内で急に産気づき
（ドクターおられませんか
のアナウンスに…）出産し
たという赤ん坊を抱いてタ
ラップを降りる男性（父親）
の姿を見た。三番目は某水
族館で餌のつもりで入れた
金魚が濾過管を通ってこぼ
れて成長、今では同水族館
の一つの看板になっている
とか！？その次（四番目）

が5月台風6〜7号、6号
台風接近が丁度わが家では
休診日であったのでほぼ一
日中TVに釘づけになった
（お陰でまったく何事もな
く）2011年の5月台風
との違いを勉強させて頂い
た（ご存じ？同時に近づい
ていた前線が東西と南北？
だった…）五番目が十七日
投票票の大阪都の件。

さて本欄担当を命ぜられ
て約四十年、「なんとかな
らんかなあ」から「なんと
かなるだろう」そして「レッ
ツ」となって参りましたが
ソロソロ…次は？バトン
タッチはいかがでしょう
か。支部総会も約一カ月後。
（5月17日松本記）

医療安全管理研修会

写真・表などを活用して
わかりやすいマニュアルづくりを



兵庫県立淡路医療センターの正司貴美子感
染管理認定看護師がわかりやすく解説した

正司氏はまず、院内感
染対策が必要とされる法
的な根拠を確認すると
もに、院内感染対策とし
て、実施しなければなら
ない項目について確認し
た。対象は病院に限られ
ず、無床診療所や有床診
療所などすべての医療機
関で院内感染対策が法的
遵守事項として規定され
ていることを強調した。

マニュアルの作成に当
たっては、科学的根拠や
法律などに基いている
必要があるが、まずはイ
ンターネットで検索して
参考となる材料を探して
みるのが有用であると
紹介した。

ただし、行政や他の施
設のマニュアルは参考に
はなるがそのまま転用す
ることはできず、自院の
実態に合わせて独自に作
成すること、具体的に「動
ける」表現にしておくこ
と、箇条書き・表・写真・
フローチャートも活用し
て、現場で役に立ち、十
分に活用されるような内
容とすることをアドバイ
スした。

また、中小病院や無床
診療所など、規模によっ
ても必要な項目は変わる
ため、実態に応じた項目
とすることが必要である
とした。

具体的な予防策につい
ては、たとえば手指衛生
に関して、文字だけでな
く、手洗いの手技を写真
で掲載するなど、適切な
方法とタイミングで実践
できる形にすることをス
ライドで紹介し、他に手
袋やガウンの着脱も写真
が有用であるとした。

事故発生時の対応につ
いては、フローチャート
にまとめることで緊急時
にも見やすくなるとアド
バイスした。

洗浄・消毒・滅菌につ
いては、使用する資材を
写真・絵つきとして、自
施設における処理方法を
記載、薬剤名も具体的
な名称で記載する工夫を紹

介した。

最後に、マニュアルを作
成しても、その後、職員全
員がマニュアルの内容を理
解し周知徹底しなければ意
味が無いとし、定期的な研
修会の開催や、発生を想定
した訓練で一連の手順を確
認すること、事故確認、他
者確認、ラウンドを通じて
遵守状況を定期的に確認す
ることを強調した。

参加者からは、「わかり
やすく、Webも参考に
なった」「医院のマニユ
アルを見直さなければなら
ないと思った」などの声
が寄せられた。



兵庫県保険医協会

第 47 回総会

日 時 6 月 21 日(日)

会 場 チサンホテル神戸 2階あじさい
(JR 神戸駅北へ徒歩 5 分、高速神戸駅直結)

議 事 13 時 30 分～

記念講演 15 時 30 分～

テ ー マ 「新世代ゲノム解析によって変わる医学と医療」

講 師 井ノ上 逸朗 国立遺伝学研究所 人類遺伝研究部門 教授

懇 親 会 17 時～ 3 階六甲(参加費不要)

お申込み・お問い合わせは、☎ 078-393-1801 まで



支部会員の先生方へ

未入会のお知り合いの先生、ご子弟に入会を是非おすすめてください

保険医協会は県下で 7,000 人以上の医師・歯科医師が入会し、開業医が安心して診療に打ち込めるよう支えあう、開業医自身がつくる団体です。医学の進歩と医療技術の向上、変化する医療制度への対応、怪我や病気など万が一の時の備えなど、開業医の診療、経営、生活を全面的にサポートします。勤務医の先生も県下で 1,200 人を超える先生方にご利用いただいております。

協会未入会のお知り合いの先生、ご子弟に是非、入会をおすすめください。



「サポート力」
いちばん身近に
いちばん親身に